

JUEN語辞典

上越教育大学キャンパスことば辞典

「JUEN 語辞典」は、上越教育大学の学部学生が使用している語彙（キャンパスことば）を 50 音順に配列したものです。

上越教育大学の学生，さらに特定のサークルにしか通用しないもののほか，一般的なキャンパスことば，一般語彙も含みます。学生のニックネームは除外しますが，施設名，店名などはとりあげます。編集は，2012 年度上越教育大学言語系コース（国語）国語学ゼミ所属の 3 年次学生が中心です。

今後，継続的に更新していく予定です。ご協力おねがいします。

2012/10/27（土）暫定版（56 語），2012/12/29（土）改訂（112 語）。以後の追加・補記は，各項目の末尾に日付けを記入します。最終更新日：2018/09/02（日）

参考としたサイト

- ・甲南大学キャンパスことば辞典（1992 年 甲南大学 都染直也先生）
- ・女子大生用語の基礎知識 1993 年度版（大阪大学 小矢野哲夫先生）
- ・神戸学院大学キャンパス言葉辞典（2001 年～ 神戸学院大学 野田春美先生）
- ・広島大学キャンパスことば辞典（2003 年・教育学部周辺）（広島大学(群馬県立女子大学) 高橋顕志先生）
- ・立命館大学キャンパスことば辞典（2005 年 立命館大学 朝尾幸次郎先生）

上越教育大学 野村眞木夫

あいほ【アイホ】 〔名〕

アイスホッケー部。

あだむ【アダム】 〔名〕

学祭のミスコンのようなもの（アダムイブ）で選ばれた人。男性。

あまいけ【雨池】 〔名〕

学生宿舎や陸上競技場，職員宿舎などに囲まれた池。約 7,000 平方メートル。

いちにー【12】 〔名〕

原信（はらしん：スーパーマーケット）春日山店のこと。12 時間営業ではない。開店が朝 9 時からで，閉店が深夜 12 時。（ちなみにこの呼び方はパートさんなども言っていないらしい）

いうゝ【イヴ】〔名〕

学祭のミスコンのようなもの（アダマイブ）で選ばれた人。女性。「イブ」か「イヴ」か、どちらが正しいのだろうか。

えっしゅうさい【越秋祭】〔名〕

上越教育大学の学園祭。毎年10月下旬の土日、2日間に渡って開催される。上越教育大学の秋の祭りという意味だろう。先に正式な名称があってそれを省略したのではないらしい。

えんぴつがたのしんごうき【鉛筆型の信号機】〔名〕

大学のメインストリートと山麓線（→さんろくせん）との交差点にある信号機（標示は大学前）の支柱は、断面が正方形で先端が削った鉛筆の先の形状になっている。意外に知られていない。（2014/03/03（月）追）

おーる【オール】〔名〕

夜寝ずに朝まで何かをしていること。例「ゆうべ、カラオケオールだった」

おかあさん【お母さん】〔名〕

ねぶたや（飲食店）を営んでいる女性。

おつかれ【お疲れ】〔感〕

学部学生の挨拶言葉。朝昼夕を問わず通用する。朝、「お早う」と言っても「お疲れ」という返事がかえってくることもある。留学生の人たちは、特に早朝に使われるこの挨拶言葉に関して、上越教育大学の学生たちは間違っているんじゃないかと思っている。

おみやふみきり【お宮踏切】〔名〕

妙高はねうまライン高田－春日山間にある踏切の名称。藤巻神社（新潟県上越市大字藤巻758番地乙）から西へ約100メートルの距離にある。（2017/05/16（火）追）

おやすみなさい【お休みなさい】〔感〕

寮の女子が用いる挨拶言葉。お風呂からあがって外に出るときに使う。特に誰に向かって言うわけでもなく、出るときほとんど儀式というようなもの。たぶん男子は用いていないと思われる。

かいご【介護】〔名〕

介護等体験の略。

かいちょう【階長】〔名〕

寮（学生宿舎）の各棟の各階のリーダーのこと。「会長」ではなく、アクセントも違う。→ とうちょう，りょうちょう

がく【学】〔名〕

学食。学生食堂。正式には上越教育大学食堂の「第一食堂」という。大学会館の1階。学部生は2階にある「第二食堂」へはほとんど行かない。例「学，行こー！」

がくえんだより【学園だより】〔名〕

「JUEN 上越教育大学学園だより」2004年に創刊された広報誌。しばしば登場する常連の学生もいる。

がくちゅう【学駐】〔名〕

学生駐車場。カラスの森駐車場とは別で，メインアプローチ北側とテニスコート横にある。駐車スペースが徐々に増えている。

がくとれ【学トレ】〔名〕

学祭トレーナーの略。

がくりん【学臨】〔名〕

学習臨床コース。

かける【掛ける】〔下1〕

学校で先生が児童・生徒を指名すること。新潟県特有の言い方。いわゆる「気づかれにくい方言」である。例「今日，3回も先生にかけられた」

がっきょうせんたー【学教センター】〔名〕

学校教育実践研究センター。

がっちゃまん【ガッチャマン】〔名〕

守衛さんのこと。腰に付けた鍵を鳴らして歩くことから。1990年代の学生が使用していたが，現在は死語。

からすのもり【カラスの森】〔名〕

上越教育大学の南中央に広がる森（杉林）。13,000羽ほどのカラスがねぐらにしている。カラスの森駐車場ができたため，一部のカラスがその西側，学生宿舎裏手の森に引っ越した。

からすのもりちゅうしゃじょう【カラスの森駐車場】〔名〕

寮生専用の駐車場。2002年，カラスの森の一部を切り開いて作った。

からだん【カラダン】〔名〕

学祭の中夜祭の企画の一つ。「カラダン」で正式な名称になっているようだが、本来は「カラオケ&ダンス」の略称と思われる。

からちゅう【カラ駐】〔名〕

→ カラスの森駐車場

きかくかん【企画缶】〔名〕

吹奏楽団の企画部で使っている物品（のり，はさみなど）を入れておく缶。

きかち【きか（企画）チ】〔名〕

学びのひろばの中の各企画のチーフ。「企画のチーフ」の略か。

きやりあふあいる【キャリアファイル】〔名〕

教職キャリアファイルの通称。紙媒体版と電子版とがある。2012年度から電子版に変わった。教育実習その他の活動を記録しておくファイル。

きょうで【教デ】〔名〕

上越教育大学の教職デザインコース。

きょうむしつ【教務室】〔名〕

小中高の各学校の職員室を新潟県ではこう言う。

きょうようしせつ【共用施設】〔名〕

課外活動共用施設の通称。上越教育大学のプールとグラウンド（陸上競技場）の間のあたりにある。1階が倉庫，2階が軽音の練習室として使われている。

きょうようとうしゅうごう【共用棟集合】〔名〕

学生寮（学生宿舎）の事務室の前付近に集合すること。

きんぎょいけ【金魚池】〔名〕

図書館，講義棟，人文棟，音楽棟，美術棟などに囲まれた広場にある5角形の人工の池を指す。金魚が放されている。金魚は技官のTさんが管理して餌をやったりしている。夏になると，朝，蓮が開花する。なお，池の周辺の植物はM先生が世話をしている。2015年に入ると「池で遊ぶな」という主旨の札が表示されたが，これは近所の子どもが池に入るなどしているためである。危険もあるし，水もきれいとは言えない。親公認で釣りをしている子どももいるらしい。（2015/05/18（月）補）

くま【くま】〔名〕

くまごろう（飲食店）。

くみちょう【組長】〔名〕

大学院でコースの代表者の人を 1990 年代はこう呼んでいた。現在は、たぶん、死語。一時期「校長」とも呼んでいたようだが、長続きしなかった。2012 年の段階で「現在は、たぶん、死語」と記述したが、2014 年度には生きている（復活している？）ことが明らかになった（2014/04/29（火）補）。

くるまだし【車出し】〔名・サ〕

飲み会などで移動したり寮に帰ったりするとき、自動車を持っていてアルコールの入っていない友人を呼び出し、送ってもらうこと。お互いにこのようにしているが、他大学ではあまり見られない美風だと思う。公共の交通機関が少ないのでこの習慣が発達したのだろう。ちなみに、教育大学のバス停は 18:30 頃が最終便。

げんしょく【現職】〔名〕

大学院修士課程の学生で、都道府県から派遣されている小中高の先生のこと。

こいん【コイン】〔名〕

補食室（→ほしょくしつ）にあるガスコンロなどを使用するときが必要。売店で購入する。ガスコンロは、コイン 1 枚でガス 50 リットルに対応する。途中で必要がなくなると、残量は次の人が使うことになる（2014/06/27（金）補）。

こうさてんでおどっているひと【交差点で踊っている人】〔名〕

かに池交差点あたりで 2010 年頃から 1 人でストリートダンスを踊っている男の人。たぶん、上越教育大学の学生ではない。見かけないと心配になる。「かに池くん」とも呼ばれているらしい。

こうどうまえしゅうごう【講堂前集合】〔名〕

講堂の前に集合すること。

こうみんかん【公民館】〔名〕

岩木町内会館のことを上越教育大生はこう呼んでいる。飲み会、花見などに活用される。管理している町内会長さん宛の使用許可願が必要。

こーす【コース】〔名〕

大学の公式の用語では「言語系コース」などだが、学部生はそれぞれ自分が所属する学科（国語など）のことを指してこう言う。

こみち【小道】〔名〕

緑の小道の略。→ みどりのこみち

さぶち【サブチ】〔名〕

「サブチーフ」の略。4役（→よんやく）のうちの1人。学びのひろばの中のクラブの副長。

さんろくせん【山麓線】〔名〕

新潟県道 63 号上越新井線の通称。上越教育大学の約 300 メートル東側を南北に走る幹線道路。

しえんか【支援課】〔名〕

講義棟の1階の事務室。教育支援課（カウンターに向かって右側）と学生支援課（左側）とがある。2014年度から左右の位置が入れ替わった（2014/07/11（金）補）。

しせつ【施設】〔名〕

共用施設の通称。→ きょうようしせつ

じっしゅうせいちょう【実習生長】〔名〕

教育実習にいくとき、各学校毎に決められる実習生のトップの人。副実習生長もいる。1つの学校で実習生が2人のときは、1人が実習生長、もう1人が副実習生長になる。

じっち【実地】〔名〕

教育実地研究の通称。

じむきょく【事務局】〔名〕

①学びの広場の実行委員の総称。②学びの広場の実行委員が週に1回開く話し合い。

しゃこう【車校】〔名〕

自動車学校（教習所）のこと。特定の自動車学校を指すわけではない。上越特有の言い方だと思っていたがそうでもないらしい。他の地方では、車学、自校、自学などとも言おうようだ。

じゅえん【ジュエン】〔名〕

“Joetsu University of Education, Network” の各単語の頭文字を続けて書いた “JUEN” の読みかた。上越教育大学の英語名の頭文字は “JUE” であり、それが使われてもいるのだが、語呂が良いからか、“JUEN” の方がみんなに浸透している。なお、“Joetsu University of EducatioN” の大文字4つを並べて “JUEN” とする考え方も、2014年に提案されている(2014/03/03（月）補）。

じゅえんくん【JUENくん】〔名〕

上越教育大学のPRのために作られたキャラクターで商標登録済み。丸顔、鼻が鉛筆、襟が本。売店においてある大学グッズのマドレーヌ、サブレなどにも使われている。

しゅめん・ふくめん【主免・副免】〔名〕

主免許状・副免許状の略称だと思われるが、その人が所属するコースによってどのよ
うに何を指すかが違っていて、誰ひとり正確に分かっていない不思議な語句。

じょうえつおどおり【上越大通り】〔名〕

新潟県道 579 号上越脇野田新井線の通称。上越教育大学の約 1 キロ東側を南北に走
る幹線道路。

じょうきょうだい【上教大】〔名〕

上越教育大学（1978 年開学）の略。市内はこの名称で通用する。タクシーの運転手
さんにもこう言えば良い。公式の略称は「越教大」で、内外の公文書や学内のマンホ
ールの蓋にそのように記されているが、このことはあまり知られていない。現在の正
式な名称は「国立大学法人上越教育大学」。英語名は “Joetsu University of Education”
で、頭文字を続けると “JUE”。山屋敷町のキャンパスの広さは、355,919 m²あるそう
だ。

じょうきょうだいあるある【上教大あるある】〔名〕

2012 年 11 月頃から開設されている私的な Twitter。誰が運営しているのかは不明。上
越教育大学関係の話題を掲載している。2014 年 3 月 20 日に新しい人に交代（2014/06/27
（金）補）。

じょっかー【女ッカー】〔名〕

女子サッカー部。

じょばれ【女バレ】〔名〕

女子バレーボール部。

しんくうかん【真空館】〔名〕

萩原茂男先生（1925～2006、物理学）による真空管のコレクションのこと。「真空管」
ではなく、「真空館」と書く。図書館の 1 階、ライブラリーホール（図書館下）にあ
る。現在ではほとんど使われなくなった真空管が展示されている。1997 年公開。「萩
原コレクション」とも。2016 年度から、図書館下のレイアウト変更のため、講義棟 3
階のラウンジに移動する（2016/03/15（火）補）。

しんだい【信大】〔名〕

長野県にある信州大学のこと。新潟県では一般的に「しんだい」というと新潟大学を
指すが、上越教育大学では何故か信州大学を指す。新潟大学は「にいがただいがく」
とそのまま呼ばれることが多い。

すいそ【吹そ】 〔名〕

吹奏楽団。

すけすけかいだん【すけすけ階段】 〔名〕

低層棟にあるコンクリート製の階段で、1階と2階をむすぶ。蹴込み板がなく段と段の間があいているため、このように呼ばれている。

すとだん【ストダン】 〔名〕

ストリートダンス部の略。

せぶんかっと【セブンカット】 〔名・サ〕

赤信号で停車するのを避けるため、セブンイレブン大学前店の駐車場を横切ること。藤巻西（大学前南）の交差点を山麓線直江津方向に左折するとき。

たいけん〇【体験〇】 〔名〕

1年生の必修科目である体験学習のこと。〇のところにアルファベットを入れる。「体験学習A, B, C, ……」から選べる。パソコンで絵を描いたり、赤倉で農作業をしたりする。トマト（→とまと）は共通の体験。

たいようし【大洋紙】 〔名〕

模造紙のこと。新潟県特有の言い方だろう。富山県の人には「がんび（雁皮）」という。愛知県では「ビーシ（B紙）」と言うらしい。愛媛県では「鳥の子用紙（とりのこようし）」とのこと（小矢野先生からの情報）。

ちーふ【チーフ】 〔名〕

4役（→よんやく）のうちの1人。学びのひろばの中のクラブの長。

でんわぼっくす【電話ボックス】 〔名〕

世帯寮（世帯用学生宿舎）の東側にある電話ボックスで、上越教育大生が言う電話ボックスはこれを指す。「上教大の電話ボックス」と言えばタクシーの運転手さんにも通じる。

とうちょう【棟長】 〔名〕

寮（学生宿舎）の各棟のリーダー。ふつうは階長の中から選ばれているようだ。→かいちょう, りょうちょう

とくし【特支】 〔名〕

特別支援の略。

としょかんした【図書館下】 〔名〕

図書館1階のライブラリーホールの通称。図書館の地下という意味ではなく、1階の南側で、講義棟と事務局をむすぶ通路になっているスペース。萩原先生の真空管コレクション（→しんくうかん）が展示され、各種情報誌なども置いてある。日当たりが良く、椅子とテーブルが置かれているので、学生が集まって話し合ったりしている。例「〇〇さん、今、図書館下にいたよ」。大阪大学では、図書館下に生協食堂があって、「かんした食堂」「かんした」と呼ばれているとのこと（小矢野先生からの情報）。

とっかつ【特活】〔名〕

特別活動論の略。

とまと【トマト】〔名〕

1年生の必修の体験学習の授業で育てているミニトマト。夏休み中は学生がいないので、H先生が水をやっている。

*「水をやる」か「水をくれる」かについては、一般的な授受動詞の地域的な差異の問題に回収されるので、ここではとりあげない。ちなみに、長野県須坂市で2006～2008年の間「水くれトーバンズ」というバンドが活躍していた（K.M.君からの情報）。

とれしつ【トレ室】〔名〕

トレーニング室の略。体育館の2階にある。トレーニングルームができるまでは、こちらが「トレルー」と呼ばれていた。→ とれるー

とれるー【トレルー】〔名〕

トレーニングルーム。近年（2010年）できた体力作りの器具がある部屋。

に一よん【24】〔名〕

原信（はらしん）土橋（つちはし）店のこと。24時間営業であるため、このように呼ばれる。（ちなみにこの呼び方はパートさんなどと言っていないらしい）

ねぶ【ねぶ】〔名〕

ねぶたや（飲食店）。

ねぶねえ【ねぶ姉】〔名〕

ねぶたや（飲食店）でアルバイトをしている上越教育大学の女子学生。

ばくげき【爆撃】〔名・サ〕

カラスの糞、またはそれを受けてしまうこと。

はなみ【花見】〔名・サ〕

新入生をサークルに勧誘するための飲み会。または、その時期に行われる飲み会。特に花を見ていなくても「花見」という。

参考：森敦の複数の小説。森敦『吹雪からのたより』「ノート B」に「花見といっても雪の中である。しかし雪構いがあるので、雪が見える訳ではない。寺の座敷でばさまたちが酒を飲むのである。」(『森敦全集』第一巻 p.528)とある(2017/10/29(日)追)。

ばぶん【場分】〔名〕

実践場面分析演習の略。学部の科目名は「実践セミナー」が正しいが、大学院の科目の「場分」と同じ名前と呼ぶことが多い。

はんど【ハンド】〔名〕

ハンドボール部。

ぴあの【ピアノ】〔名〕

1年生の音楽でグレード試験があるピアノの授業。その練習。

ぴーたー【ピーター】〔名〕

乗用も含むロータリー除雪機のことを上越地方を中心にこう呼ぶ。編者の1人は、1998年頃に当時の上越教育大学附属幼稚園副園長の先生からこの語を聞いた。このときは、小型の自走式除雪機を指していた。なお、この語の由来については「上越タウンジャーナル」のサイト(2010年2月17日)において詳細な調査結果が示されている。1964年頃が最初らしい。(2017/01/16(月)追)

ぴーだっしゅ【ピーダッシュ】〔名・サ〕

→ びにげ

ぴーぴー【PP】〔名〕

①プレイスメントプラザの略。就職支援室のこと。「Pプラ」とも。②就職支援室の前にあるコミュニケーションスペースのこと。正式な名称は、キャンパスライフスクウェア(学生ホール)。

ひざ【ひざ】〔名〕

ひざまくら(飲食店)。

ぴっ【ピッ】〔名・サ〕

講義室のカードリーダーに学生証をかざし、出席の登録をすること。機械が学生証のICチップの情報を読み取ったときに「ピッ」という音がすることから。

びにげ【ピ逃げ】〔名・サ〕

ピッして出席の登録をした後に講義室から出ていき、授業には出ないこと。「ピーダッシュ」とも。

ひるず【ヒルズ】〔名〕

カレッジヒルズというアパートの略称。

びんかけ【びんかけ】〔名〕

びんのかけら（喫茶店）。

ぴんく【ピンク】〔名〕

ピンク色のアパートのこと。上越自動車学校のそばにある。最近、少し色があせてきた。

ふんすいひろば【噴水広場】〔名〕

上越教育大学の図書館入口正面にある広場。かつてここには噴水があった。ブロックが円形に並んでいるところが目印。このあたりを噴水前という。2007年頃まではこれらの呼び方が一般的で、公式文書にも用いられていた。

べっと（を）よこにする【ベット（を）横にする】〔サ〕

寮の個室に設置されているベッドは、入居したとき部屋に対して縦方向に置かれているが、これを横向きに置き直すとスペースをより広い感じで使えるので、そうすること。支援課に知られると叱られるかもしれない。このばあい「ベッド」ではなく「ベット」と言うのが正しい JUEEN 語である。ベッドは畳敷きなので、この上に敷き布団などを敷いて使う。入居してこのベッドを見た新入生は、たいていショックをうける。現職の大学院生が単身寮に入居するとき、ついてきた奥さんがこれを見て泣き出したという伝説がある。20年ほど前の話である。

べんてんいけ【弁天池】〔名〕

講堂や大学会館、心理教育相談室、特別支援教育センターなどに囲まれた池。約 10,000 平方メートル。

ほうれんそう【報恋相】〔名〕

漢字では「報恋相」と表記する。一般的には報告・連絡・相談を表す「報連相」だが、ここでの意味は、学びのひろばにおける「報告・恋愛・相談」を意味する。

ほけかん【ホケカン】〔名〕

保健管理センター。略称だが公式の掲示物（「ホケカンだより」など）でも使われている。内科と精神科の先生、看護師さんと臨床検査技師さんがいる。血圧などの測定のほか、アルコール呼気検査もしてくれる。

ほしょくしつ【補食室】〔名〕

寮の各階にある。コイン式のガスコンロや湯沸かし器のある調理場。

ぼらんていあ【ボランティア】〔名〕

学校ボランティア，ボランティア体験などの授業の総称。

ますたー【マスター】〔名〕

ねぶたや（飲食店）を経営している男性。

まなび【学び】〔名〕

「学びのひろば」のこと。学生の活動の1つで，子ども達と活動する事業。9つのクラブで構成されている。

まなびらぶ【学びラブ】〔名〕

本学のフレンドシップ事業の「学びのひろば」に所属する学生同士の恋愛。

みどりのこみち【緑の小道】〔名〕

大学の校舎・宿舎とテニスコート・陸上競技場との間にある杉などの森林を南北方向に縫う道。ここを歩くと，近所のお年寄りや子ども，野鳥，キツネ，タヌキたちに会える。「こみち」とも。その後，さらにクマやイノシシにも会えるようになったため，夜間立ち入り禁止の標示がなされている（2018/09/02（日）補）。

みょうこう【妙高】〔名〕

妙高市ではなく，妙高自然の家をさす。正式な名称は「独立行政法人国立青少年教育振興機構国立妙高青少年自然の家」。「明日妙高行くんだー」このように言うだけで，自然の家のことだと伝わる。

みょうこうだっしゅ【妙高ダッシュ】〔名〕

妙高自然の家で行われる新入生合宿研修のときに，男子学生から女子学生，または女子学生から男子学生に告白をして，カップルが誕生すること。

めたせこいあ【メタセコイア】〔名〕

大学正面のメインアプローチの両側に植えられている木の種類。スギ科の落葉高木。ふつうは「メタセコイア」と書かれるが，上越教育大学では「メタセコイヤ」とも表記している。

めんぴー【免P】〔名〕

教育職員免許取得プログラムの略。

もぎじゅぎょうこんてすと【模擬授業コンテスト】〔名〕

2年生の教育実地研究で行われる。学生がグループごとに先生（グループの代表者がこれになる）と生徒になって模擬授業を行い，各教室ごとに最優秀賞，優秀賞などが授与される。

もってかれた【持ってかれた】〔下1型（タ形のみ）〕

寮の補食室（→ほしよくしつ）に置きっぱなしにしてあるもの（箸，食器その他）を，掃除の人に持って行かれること。ふつう，タ形の受動態で使う。

ようきょう【幼教】〔名〕

幼児教育の略。

よんやく【4役】〔名〕

学びのひろば全体やクラブをまとめる各クラブの代表者4人のこと。→ ちーふ

リーけん【リー研】〔名〕

リーダーズ研修会の略。サークルの代表者が参加する研修会で，妙高青少年自然の家（→みょうこう）で実施する。

りょう【寮】〔名〕

正式には「学生宿舎」だが，学部生はこれを「寮」と呼んでいる。学部生が入居するのは「単身用学生宿舎」で，630人収容できる。

りょうちょう【寮長】〔名〕

寮（学生宿舎）の一番偉い人。トップは1人，副寮長は男女1人ずつ。

わいぱーあげる【ワイパー上げる】〔下1〕

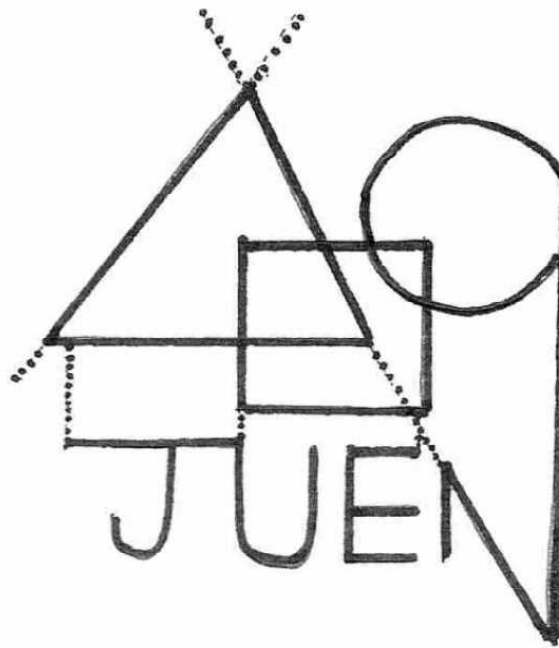
雪国では，冬にウィンドウの雪で凍りついたりしないように自動車のワイパーを上げておく。ところが，夏でも学生駐車場などにある自動車のワイパーが上がっていることがある。これは誰かによるいたずらで，このいたずらをするを「ワイパー上げる」と言う。

Copyright (C) 2002 NOMURA Makio, All rights reserved. Never reproduce or republicate without written permission.

新世紀

JUEN語辞典

2012年度版



編集：野村研究室

暫定版の表紙：デザインはK.M.君